

外国人留学生対象奨学金案内

2024 年度版 (2023 年度実績掲載)

2024 年 3 月

慶應義塾大学 国際センター

目次

奨学金の申請を考えている留学生（学部生・大学院生）のみなさまへ	1
奨学金受給者統計（学部）	2
奨学金受給者統計（大学院）	3
募集・申請	4
- 奨学金受給希望登録について（重要！）	5
- 奨学金情報掲載場所について	6
- 申請の際の留意点	7
- 奨学団体（民間奨学団体・地方公共団体等）の奨学金募集方法について	7
- 参考情報	9

奨学金の概要

1 日本政府（文部科学省）奨学金	10
2 独立行政法人日本学生支援機構 学習奨励費	10
3 慶應義塾大学独自の奨学金	11
4 奨学団体（民間奨学団体・地方公共団体等）による奨学金	14

奨学金受給希望登録など各種奨学金の申請・手続きのために記入・添付いただいた個人情報は、慶應義塾個人情報保護基本方針、慶應義塾個人情報保護規程に基づき、奨学生の採用に関わる審査・選考業務、奨学生の資格を確認するための業務、支給・返還業務および支給団体（慶應義塾大学・文部科学省・日本学生支援機構・各種奨学会）との同意事項確認業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、推薦者の情報が支給団体・金融機関・業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には一切使用されません。

奨学金の申請を考えている留学生（学部生・大学院生）のみなさまへ

奨学金の主な目的は、人物・学業成績が優れているにもかかわらず、経済的理由によって修学が困難な学生を支援することにあります。

本冊子『外国人留学生対象奨学金案内』は、主に、学部・大学院に正規生として在籍する、在留資格が「留学」の私費外国人留学生を対象とした奨学金について説明するものです。外国籍で在留資格が「法定特別永住者」、「永住者」、「定住者」、「日本人（永住者）の配偶者または子」、「家族滞在で単年度採用の学内奨学金に申請する者」の場合は、塾生サイトに掲載している『慶應義塾大学（学部・大学院）奨学金案内』を確認してください。

奨学金には、大きく分けて、慶應義塾大学独自の奨学金、日本政府（文部科学省）や日本学生支援機構などの公的機関が提供するもの、民間の企業や奨学財団などの奨学団体が提供するものがあります。申請は、大学の推薦を受けた上で行う場合と、大学を通さず、学生が直接奨学団体等に申請する場合とがあります。

昨年度の採用実績は、次頁のとおりです。

大学の推薦を得ることが条件となっている企業や財団の奨学金は、学内選考のあとに企業や財団による審査が行われます。学内選考を通過した段階では、まだ最終的に採用されたわけではないことにご注意ください。また、企業や財団の奨学金申請書の記入や面接選考の場では、多くの場合、大学の授業が日本語で理解でき、面接での質疑応答が日本語でできるレベルの日本語能力を求められます。申請する奨学金を選ぶ際に、求められる日本語能力について確認するようにしてください。

別科・日本語研修課程のみなさまへ

別科・日本語研修課程学生を対象とした奨学金は、別途募集します。この冊子に掲載されている奨学金とは、募集方法・選考方法が異なりますのでご注意ください。

奨学金受給者統計（学部）2023年度実績（延べ数）

機関名	奨学金名	奨学金内容	給付期間	受給者						
				1年	2年	3年	4年	医学部・薬学部		合計
								5年	6年	
慶應義塾大学	慶應義塾大学給費奨学金	年額 500,000 円もしくは 250,000 円（一括）	1年 毎年 申請可	-	14	10	19	0	0	43
	慶應義塾大学修学支援奨学金	学費の範囲内（年額平均約 300,000 円）	1年	0	0	0	4	0	0	4
	山岡憲一記念 外国人留学生助成基金 学部新入生給費奨学金	年額 700,000 円（文・経・法・商） 年額 900,000 円（医・理工・総合・環境・ 看護・薬）	1年	10	-	-	-	-	-	10
	山岡憲一記念 外国人留学生助成基金 学部・大学院在学生対象給費奨学金	年額 500,000 円（一括）	1年	-	6	5	7	0	0	18
	慶應義塾創立 150 年記念奨学金（海外学習支援）	参加プログラム、渡航先の国や地域に応じて 100,000 円、200,000 円、300,000 円	1年	-	-	-	-	-	-	-
	ゴールドマン・サックス・スカルーズ・ファンド	年額 500,000 円（一括）	1年	2	2	0	2	0	0	6
	指定寄付奨学金	年額 100,000 円～600,000 円程度。 奨学金により異なります。指定寄付奨学金一 覧（P.12～P.13）を参照してください。	1年	0	3	2	0	0	0	5
日本政府（文部科学省）	国費奨学金（スーパーグローバル大学創成支援事業 大学推薦）	学費免除，月額 117,000 円	1年以内	3	1	1	1	0	0	6
日本学生支援機構	学習奨励費（在学生対象） *6ヶ月採用者含む	月額 48,000 円	1年 毎年 申請可	-	10	5	1	0	0	16
	学習奨励費（入学予定者対象） *6ヶ月採用者含む	月額 48,000 円	1年	85	0	0	0	0	0	85
奨学団体（民間団体等）	奨学団体により異なる	月額 25,000 円～180,000 円		11	14	13	9	0	0	47
合計				111	50	36	43	0	0	240

2023年5月1日現在 学部留学生（正規生）数 798名

奨学金受給者統計（大学院）2023 年度実績（延べ数）

機関名	奨学金名	奨学金内容	給付期間	受給者数		
				修士	博士	合計
慶應義塾大学	未来先導国際奨学金	学費全額, 生活費月額 200,000 円 渡航費補助を含む留学準備一時金 150,000 円	修士: 2 年 博士: 3 年	3	5	8
	慶應義塾大学大学院奨学金	年額 500,000 円（一括）	1 年 毎年 申請可	68	11	79
	慶應義塾大学修学支援奨学金	学費の範囲内（年額平均約 300,000 円）	1 年	5	3	8
	山岡憲一記念 外国人留学生助成基金 後期博士課程第 3 学年 大学院給費奨学金	論文指導料	1 年	-	1	1
	山岡憲一記念 外国人留学生助成基金 学部・大学院在学生対象給費奨学金	年額 500,000 円（一括）	1 年	15	6	21
	ゴールドマン・サックス・スカラーズ・ファンド	年額 500,000 円（一括）	1 年	1	3	4
	指定寄付奨学金	年額 100,000 円～600,000 円程度。 奨学金により異なります。指定寄付奨学金一覧 (P.12～P.13) を参照してください。	1 年	1	0	1
日本政府（文部科学省）	国費奨学金（スーパーグローバル大学創成支援事業 大学推薦）	学費免除，月額 144,000 円～145,000 円	1 年以内	8	1	9
日本学生支援機構	学習奨励費（在学生対象） *6 ヶ月採用者含む	月額 48,000 円	1 年 毎年 申請可	-	-	-
	学習奨励費（入学予定者対象） *6 ヶ月採用者含む	月額 48,000 円	1 年 毎年 申請可	43	5	48
奨学団体（民間団体等）	奨学団体により異なる	月額 25,000 円～200,000 円		51	12	63
合 計				195	47	242

未来先導国際奨学金，日本政府（文部科学省）奨学金スーパーグローバル大学創成支援事業は継続受給者を含みます。

なお，文部科学省の通達により，今後，スーパーグローバル大学創成支援事業での日本政府（文部科学省）奨学金の新規募集はありません。

2023 年 5 月 1 日現在 大学院留学生（正規生）数 828 名

<募集・申請>

申請方法について

奨学金は、学生本人が直接奨学団体に応募するもの（【自由応募】）と、大学を通して申請するもの（【大学とりまとめ（適格者全員推薦）】・【大学推薦】）とに分かれます。申請に必要な書類等を自分で確認してから提出してください。奨学金は各奨学金が募集要項で指定する申請方法で学生本人が申請をおこなうことが条件です。代理人による申請や、メール・郵便等の指定された方法以外での申請は一切認められません。

○直接奨学団体に応募する奨学金【自由応募】の場合

学生本人が必要な書類を揃えて、直接奨学団体に応募する奨学金を、慶應義塾大学では【自由応募】の奨学金と呼びます。

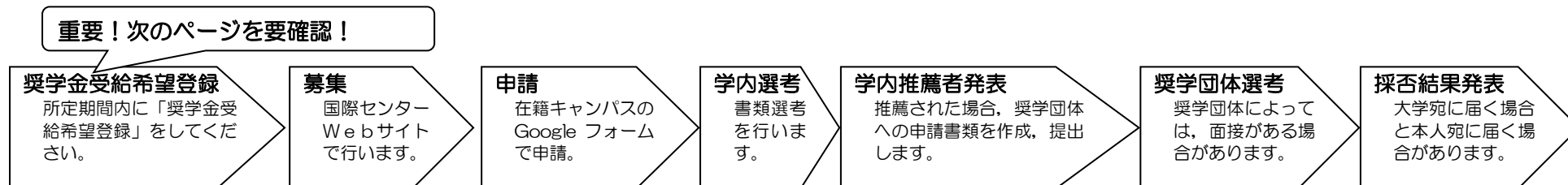
奨学団体より案内が届いた自由応募の奨学金は、国際センターWebサイトの「[現在募集中の奨学金](#)」のページで情報を提供します。募集要項やパンフレットは、原則として、国際センターWebサイトまたは奨学団体のサイトで配布しますが、一部の奨学金は担当事務室窓口で配付することもあります。

○大学に申請する奨学金【大学とりまとめ（適格者全員推薦）】・【大学推薦】の場合（“奨学金受給希望登録”が必要！）

【大学とりまとめ（適格者全員推薦）】とは、本人が必要な書類をすべて揃えて大学の事務室に提出し、大学から一括して奨学団体へ送付する奨学金を指します。学内選考はありません。

【大学推薦】とは、主に慶應義塾大学独自の奨学金・日本政府（文部科学省）奨学金・日本学生支援機構 学習奨励費・民間奨学団体の奨学金を指し、学内で審査・選考の上、奨学団体に推薦します。奨学団体が求める要件により諸条件のウェイトは異なりますが、一般的には学業成績が特に重視されます。面接が必要な場合には、書類審査により1次選考を行い、1次選考合格者に対して2次選考として面接を行います。面接は三田キャンパスまたはオンライン（Zoom等）で行います。

これらの奨学金（【大学とりまとめ（適格者全員推薦）】【大学推薦】）申請の流れは以下のとおりです。



奨学金受給希望登録について（重要！）

慶應義塾大学が募集する私費外国人留学生対象の奨学金（【大学とりまとめ（適格者全員推薦）】および【大学推薦】）に申請するためには、年に2回、3月～4月・9月の各学期のはじめ頃に「奨学金受給希望登録」を行う必要があります。国際センターの定める「奨学金受給希望調査書」を奨学金受給希望登録期間内に必ず提出してください。「奨学金受給希望調査書」の提出、「奨学金受給希望登録」については、春・秋学期末（長期休暇前の1月末、7月末）に国際センターWeb サイトで案内します。この登録を行わない場合、奨学金への申請はできませんのでご注意ください。2024 年度奨学金受給希望登録のスケジュールは以下のとおりです。

○春学期

2024 年1月31日（水）公開	2024 年度春学期奨学金受給希望登録情報公開
2024 年3月19日（火）－ 3月26日（火）午前11時	【在学生】2024 年度春学期奨学金受給希望登録受付期間
2024 年4月 1日（月）－ 4月 8日（月）午前11時	【新入生】2024 年度春学期奨学金受給希望登録受付期間

○秋学期

2024 年7月下旬頃（予定）	2024 年度秋学期奨学金受給希望登録情報公開
2024 年9月下旬頃（予定）	2024 年度秋学期奨学金受給希望登録受付期間

【奨学金受給希望調査書フォーマットの掲載場所】

○国際センターWeb サイト

https://www.ic.keio.ac.jp/intl_student/scholarship/keio_student.html

国際センター > 世界から慶應へ > 奨学金 > 塾生（在校生）の皆様へ

大学推薦の奨学金は、奨学金受給希望登録期間に提出された「奨学金受給希望調査書」を選考資料に、学業成績・経済状況・人物・指導教員の評価等の諸条件に基づいて学内選考を行い、推薦者を決定します。重要な選考資料ですから、「奨学金受給希望調査書」はどの項目も詳細かつ具体的に記入してください。記入不備、提出書類の不備の場合は選考から除外される事がありますので注意してください。また、提出した「奨学金受給希望調査書」の記載事項に変更があった場合は、速やかに担当事務室に届け出てください。なお、奨学金受給希望登録時に提出した申請書類および成績証明書等の原本は、手元に保管し、照会が入った際はすぐに提示できるようにしてください。

奨学金情報掲載場所について

奨学金に関することはすべて国際センターWeb サイトでみなさんに情報提供します。国際センターWeb サイトには、各奨学金の募集揭示および募集要項、申請用紙を掲載します。

【奨学金募集情報を確認できる場所】

○国際センターWeb サイト

https://www.ic.keio.ac.jp/intl_student/scholarship/application_info.html

国際センター > 世界から慶應へ > 奨学金 > 現在募集中の奨学金等 (keio.jp)

奨学団体から募集情報が届き次第、国際センターWeb サイト「現在募集中の奨学金」のページで各奨学金の募集揭示と申請用紙、募集要項を掲示します。各奨学金の募集要項をよく読み、申請条件と支給条件を確認して、申請したい奨学金の申請用紙を在籍キャンパスのGoogle フォームに提出してください。(奨学金によっては、申請用紙以外の書類提出を求めることがあります。申請用紙以外の提出書類は、募集揭示・申請用紙でお知らせします。)

質問は、在籍キャンパスの学生部または学生課の奨学金担当（下表）にお問い合わせください。

キャンパス	担当部署	問い合わせ先
三田キャンパス	学生部福利厚生支援（南校舎地下 1 階）	ic-scholarship@adst.keio.ac.jp
日吉キャンパス（学部生）	学生部国際（独立館 1 階）	hiyoshi_ic@info.keio.ac.jp
日吉キャンパス（大学院 - 経営管理研究科, システムデザイン・マネジメント研究科, メディアデザイン研究科）	日吉学生部大学院（協生館 2 階）	hiyoshi-grads-ic-scholarship@adst.keio.ac.jp
矢上キャンパス	学生課国際（25 棟 1 階）	ic-yagami@adst.keio.ac.jp
信濃町キャンパス	学生課（孝養舎 1 階）	gakusei-c.shinanomachi@adst.keio.ac.jp
湘南藤沢キャンパス	学生担当（学生支援グループ） （A 館 1 階）	sl@sfc.keio.ac.jp
芝共立キャンパス	学生課3番窓口（1 号館 1 階）	shiba-uketsuke-shogaku@adst.keio.ac.jp

申請の際の留意点 奨学金に申請する際には以下の点に充分留意してください。

1. 奨学金は、同時に複数申請することができます。
2. 学内選考を経て特定の奨学団体に大学から推薦が決定した後も、他の奨学金に申請することは可能です。ただし、**大学から推薦した奨学金に採用が決定した場合、いかなる理由であっても大学から推薦して採用が決定した奨学金を辞退することは認めません。給付額が多くない奨学金に申請する場合は、自分の経済状況をよく考えてから申請してください。**
3. 大学推薦の奨学金と、自由応募/大学とりまとめ（適格者全員推薦）の奨学金の両方に合格し、両者の併給が認められない場合は、必ず大学推薦の奨学金を優先して受給することになります。自由応募/大学とりまとめ（適格者全員推薦）の奨学金については、各自責任を持って採用を辞退してください。（詳細は下部およびP.8の「**奨学団体（民間奨学団体・地方公共団体等）の奨学金募集方法について**」を参照）
4. 奨学団体奨学金を受給中で次年度も継続受給が決定している留学生は、併給を認めていない他の奨学団体の奨学金への申請はできません。募集要項をよく読んで確認してください。
5. 学内選考を経て特定の奨学団体に採用が決定した後は、慶應義塾大学の奨学金で併給が認められていないものへは推薦されません。
6. 選考の経過および決定の理由は公表しません。
7. 虚偽の申請をした場合には採用が取り消されます。
8. 私費外国人留学生対象奨学金は在留資格「留学」の学生が対象です。採用後、**在留資格を「留学」以外に変更した場合や、その他奨学生として不適格と認められた場合、その資格を失うことがあります。この場合、支給された奨学金額の全額またはその一部を返還しなければならないこともあります。在留資格が「留学」以外になった場合は、速やかに大学に申し出てください。**
9. 学費未納者は申請を認められない奨学金があります。
10. 自由応募の奨学金の受給が決定した場合には、必ず担当事務室へ届け出てください。

奨学団体（民間奨学団体・地方公共団体等）の奨学金募集方法について

奨学団体の奨学金は大きく分けて4つの募集方法があります。

募集方法	募集要項	申請先	学内選考	財団選考結果	併願し、併給不可の奨学金に採用された場合の優先度
大学推薦	大学公開	大学	有	大学（奨学団体）から個人	1
大学とりまとめ （適格者全員推薦）	大学公開	大学	無	大学（奨学団体）から個人	2
個人出願	大学公開	奨学団体	無	奨学団体から個人	3
自由応募	個人検索	奨学団体	無	奨学団体から個人	4

採用が決まるまでは複数の奨学金に併願が可能です。ただし、奨学団体には他の奨学金との併給を認めていないケースがあります。例えば、学内選考を行う大学推薦の奨学金と、学内選考を行わない奨学金（適格者全員推薦の奨学金・個人出願の奨学金・自由応募の奨学金）の両方に採用され、他の奨学金の併給が認められない場合は、金額の多寡にかかわらず必ず大学推薦の奨学金を受給することになります。併願する時はこのことを念頭に申請してください。

併給不可の奨学金に併願し、両方とも採用された場合、どの奨学金を受給することになるか事例を紹介します。

●事例 1：A と B の奨学金に併願

A 大学推薦奨学金：民間奨学金との併給不可

B 大学とりまとめ（適格者全員推薦）奨学金：民間奨学金との併給可

両方採用となった場合、Aの奨学金を受給することになります。
(Bは辞退となります。)

●事例 2：C と D の奨学金に併願

C 大学とりまとめ（適格者全員推薦）奨学金：民間奨学金との併給可

D 個人出願奨学金：民間奨学金（給付）との併給不可

Cのみ受給することになります。(Dは辞退となります。)

●事例 3：E と F と G の奨学金に併願

E 大学推薦奨学金：民間奨学金との併給不可、学内奨学金との併給可

F 個人出願奨学金：民間奨学金との併給可、学内奨学金との併給可

G 学内奨学金：民間奨学金との併給可

3つすべて採用となった場合、
EとGを受給することになります。(Fは辞退となります。)

また、下記について注意してください。

- 慶應義塾大学の代表として、その奨学団体が主催する奨学金授与式・講演会・懇親会・合宿等には必ず出席してください。
- 奨学団体によっては、年度末に各奨学団体へ在学証明書・学業成績証明書・卒業証明書等を提出しなければなりません。
- 奨学団体から大学を通して提出依頼があった場合には、奨学生が証明書発行手続きをし、大学経由で提出します。
- 奨学団体によっては、年度末に生活状況報告書等の提出が求められます。指示に従い、遅滞なく提出してください。
- 奨学団体へ受給情報の提供を行う場合があります。

参考情報

私費外国人留学生を対象とする奨学金について、独立行政法人日本学生支援機構が作成するパンフレットを紹介します。この案内冊子では掲載していない情報も載っていますので、参考にしてください。

○「日本留学奨学金パンフレット」

https://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/scholarships/brochure.html （2024年3月現在）

奨学金の概要

奨学金案内に記載されている情報について

奨学金の募集時期は、前年度の9月頃から始まり、10月から1月、3月後半から4月に集中しています。この案内に記載されている募集情報および採用実績は2023年度のもので、「対象」の学年は、申請する時点の学年ではなく、奨学金の給付開始時の学年です。（例えば、2023年10月の募集で、2024年4月から給付開始の奨学金が学部3年生を「対象」としている場合、募集時点の2023年10月の学年ではなく、2024年4月に学部3年生として在籍する学生が対象となります。）また、奨学団体の都合により募集時期や募集内容が変わることがあります。この案内にある情報は目安とし、申請したい奨学金があるときは、国際センターWebサイトを定期的に見るように心がけ、詳しい内容については各奨学団体の募集要項を必ずよく読んだ上で申請してください。（奨学金の募集情報は、大学に届き次第、国際センターWebサイトに掲載しています。募集時期や掲載予定についての個別質問にはお答えできません。）募集期間が短く、日時に余裕がない場合もありますので、注意してください。

1 日本政府(文部科学省)奨学金

奨学金名	対 象												資 格・条 件	給付金額/期間	募集時期	申請方法	2023年度			備 考	
	1	2	3	4	医・薬		M1	M2	D1	D2	D3	医・薬					申請	推薦	採用		
					5	6						D4									
国費奨学金(スーパーグローバル大学創成支援事業 大学推薦)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	学部または大学院正規課程に進学する者及び在籍する者。在留資格「留学」、日本政府と国交のある国の国籍を有する者。 次の者は採用しない。 ・他の奨学金等を受けている者	(1)学費免除 (2)月額117,000円～145,000円 /1年間	前年度12月	申請書は担当事務室に提出する。 学内選考により推薦者を決定する。	19	12	12	文部科学省の通達により、今後、本事業での新規募集はありません。
国費奨学金(スーパーグローバル大学創成支援事業 大学推薦(10月開始))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	学部または大学院正規課程に進学する者及び在籍する者。在留資格「留学」、日本政府と国交のある国の国籍を有する者。 次の者は採用しない。 ・他の奨学金等を受けている者	(1)学費免除 (2)月額117,000円～145,000円 /半年間	5月	申請書は担当事務室に提出する。 学内選考により推薦者を決定する。	24	3	3	文部科学省の通達により、今後、本事業での新規募集はありません。

2 独立行政法人 日本学生支援機構学習奨励費

奨学金名	対 象												資 格・条 件	給付金額/期間	募集時期	申請方法	2023年度			備 考	
	1	2	3	4	医・薬		M1	M2	D1	D2	D3	医・薬					申請	推薦	採用		
					5	6						D4									
学習奨励費 (12ヵ月採用)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	学部正規生、大学院正規生・研究生。 在留資格が「留学」である者。なお、仕送り金額等上限あり。詳しい資格については募集要項で確認のこと。	月額48,000円/1年間	4月	申請書は担当事務室に提出する。 学内選考により推薦者を決定する。	102	95	95	
学習奨励費 (6ヵ月採用)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	学部正規生、大学院正規生・研究生。 在留資格が「留学」である者。なお、仕送り金額等上限あり。詳しい資格については募集要項で確認のこと。	月額48,000円/1年間	9月	申請書は担当事務室に提出する。 学内選考により推薦者を決定する。	26	22	22	

3 慶應義塾大学独自の奨学金

奨学金名	対 象													資 格・条 件	給付金額/期間	募集時期	申請方法	2023年度			備 考	
	1	2	3	4	医・薬		M1	M2	D1	D2	D3	医・薬	申請					推薦	採用			
					5	6						D4										
慶應義塾 未来先導国際奨学金	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×		慶應義塾大学の大学院修士・博士課程または専門職学位課程に入学をする者。	(1)学費全額 (2)生活費 月額200,000円 (3)渡航費補助を含む留学準備一時金150,000円	入学前 研究科ごとに異なる。 詳細は国際センターWebサイトで確認のこと。	学内選考により採用者を決定する。詳細は国際センターWebサイトで確認のこと。	—	—	4	
慶應義塾大学給費奨学金	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×		勉学の意欲を持ち、学業成績・人物ともに優秀で、経済的に修学が困難であり、将来成業の見込みのある者。在留資格「留学」の者。	年額500,000円もしくは250,000円/1年間	9月～10月	申請書は学生部・学生課の奨学金担当に提出する。学内選考により採用者を決定する。	47	—	43	学生総合センター取り扱い。
慶應義塾大学大学院奨学金	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○		研究の意欲を持ち、学業成績・人物ともに優秀で、経済的に修学が困難である者。在留資格「留学」の者。	年額500,000円/1年間	9月～10月	申請書は学生部・学生課の奨学金担当に提出する。学内選考により採用者を決定する。	127	—	79	学生総合センター取り扱い。
慶應義塾大学修学支援奨学金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		勉学の意欲を持ち修学の意思が強いにもかかわらず、急激な家計状況の変化、あるいは、継続的な経済的困窮により、経済的に学業の継続が困難である者(詳細は募集要項を参照)。	学費の範囲内/1年間 (年額平均 約300,000円)	5月下旬～6月・11月	申請書は学生部・学生課の奨学金担当に提出する。学内選考により採用者を決定する。	78	—	12	学生総合センター取り扱い。
山岡憲一記念外国人留学生助成基金学部新入生奨学金	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		学部1年生でアジア地域からの私費外国人留学生。在留資格「留学」の者。	年額700,000円(文・経・法・商) 年額900,000円(医・理工・総合・環境・看護・薬)	4月	申請書は担当事務室に提出する。学内選考により採用者を決定する。	20	—	10	
山岡憲一記念外国人留学生助成基金学部・大学院在学生奨学金	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		アジア地域からの私費外国人留学生。経済的援助を必要とする者。学業成績、人物ともに優秀で、健康である者。在留資格「留学」の者。	年額500,000円/1年間	4月	申請書は担当事務室に提出する。学内選考により採用者を決定する。	172	—	39	
山岡憲一記念外国人留学生助成基金後期博士課程第3学年奨学金	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×		博士3年(在学期間延長者)でアジア地域からの私費外国人留学生。経済的援助を必要とする者。学業成績、人物ともに優秀で、健康である者。後期博士課程の最終学年に在籍している在籍期間延長者で、1年以内に学位論文の完成が確実に見込める者。在留資格「留学」の者。	論文指導料/1年間	4月	申請書は担当事務室に提出する。学内選考により採用者を決定する。	1	—	1	
慶應義塾創立150年記念奨学金(海外学習支援)	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×		勉学の意欲を持ちながらも、経済的にグローバルな学習活動に参加することが困難な者。	参加プログラム渡航先の国や地域に応じて10万円、20万円、30万円	5月10月1月	申請書は学生部・学生課の奨学金担当に提出する。学内選考により採用者を決定する。	—	—	—	学生総合センター取り扱い。

募集時期や諸条件は年によって変更されることがあります。Webサイトや掲示を必ず確認してください。

3 慶應義塾大学独自の奨学金(前頁から続く)

奨学金名	対 象												資格・条件	給付金額/期間	募集時期	申請方法	2023年度			備 考	
	1	2	3	4	医・薬		M1	M2	D1	D2	D3	医・薬					申請	推薦	採用		
					5	6						D4									
ゴールドマン・サックス・スカラース・ファンド私費外国人留学生奨学金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	経済的に学業に専念することが困難(開発途上国出身である等の事由)であり留学生生活を続けていくために経済的支援が必要と認められる者。勉学の意欲を持ち、人物・学業成績ともに優秀な者。在留資格「留学」の者。	年額500,000円/1年間	4月	申請書は担当事務室に提出する。学内選考により採用者を決定する。	78	—	10	
121年三田会記念大学奨学金	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	家計状況の急変(家計支持者の死別等)により、経済的に学業の継続が困難になった者。	年額300,000円/1年間	4月	申請書は学生部・学生課の奨学金担当に提出する。学内選考により採用者を決定する。	22	—	0	学生総合センター取り扱い。
118年三田会記念大学奨学金	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	家計状況の急変により経済的に学業の継続が困難な者。	年額100,000円/1年間	4月	申請書は学生部・学生課の奨学金担当に提出する。学内選考により採用者を決定する。	16	—	0	学生総合センター取り扱い。
田中實記念奨学金	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	文学・経済学・法学・社会学・商学研究科の博士課程に在籍する者で、優れた学問的業績を上げることが期待でき、かつ経済的に奨学金を必要としている者。	年額300,000円/1年間	4月	申請書は学生部・学生課の奨学金担当に提出する。学内選考により採用者を決定する。	0	—	0	学生総合センター取り扱い。
森敬・L.R.クライン奨学金	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	経済学研究科または理工学研究科に在籍する者。人物・学業成績がともに優秀で、優れた能力を有する者。	授業料等の学校納付金相当分/1年間	4月	申請書は学生部・学生課の奨学金担当に提出する。学内選考により採用者を決定する。	4	—	0	学生総合センター取り扱い。
三田法曹会奨学金	右参照												法務研究科に在籍している者。人物・学業成績共に優秀であり、かつ経済的理由により修学が困難な者。	年額500,000円/1年間	4月	申請書は学生部・学生課の奨学金担当に提出する。学内選考により採用者を決定する。	2	—	1	学生総合センター取り扱い。	
岐阜県連合三田会奨学金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	人物・学業成績ともに優秀であり、学生の範となる活動を行なっている者。	年額100,000円/1年間	4月	申請書は学生部・学生課の奨学金担当に提出する。学内選考により採用者を決定する。	0	—	0	学生総合センター取り扱い。
讃岐三田会奨学金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	人物・学業成績ともに優秀であり、学生の範となる活動を行なっている者。	年額100,000円/1年間	4月	申請書は学生部・学生課の奨学金担当に提出する。学内選考により採用者を決定する。	0	—	0	学生総合センター取り扱い。

募集時期や諸条件は年によって変更されることがあります。Webサイトや掲示を必ず確認してください。

3 慶應義塾大学独自の奨学金(前頁から続く)

奨学金名	対 象											資 格・条 件	給付金額/期間	募集時期	申請方法	2023年度			備 考	
	1	2	3	4	医・薬		M1	M2	D1	D2	D3					医・薬 D4	申請	推薦		採用
					5	6														
広島慶應倶楽部奨学金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	年額100,000円/1年間	4月	申請書は学生部・学生課の奨学金担当に提出する。学内選考により採用者を決定する。	4	—	0	学生総合センター取り扱い。
新宿三田会奨学金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	年額100,000円/1年間	4月	申請書は学生部・学生課の奨学金担当に提出する。学内選考により採用者を決定する。	11	—	0	学生総合センター取り扱い。
浜松三田会奨学金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	年額100,000円/1年間	4月	申請書は学生部・学生課の奨学金担当に提出する。学内選考により採用者を決定する。	0	—	0	学生総合センター取り扱い。
名古屋三田会奨学金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	年額100,000円/1年間	4月	申請書は学生部・学生課の奨学金担当に提出する。学内選考により採用者を決定する。	16	—	1	学生総合センター取り扱い。
杉並三田会創立30周年記念奨学金	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	年額200,000円/1年間	4月	申請書は学生部・学生課の奨学金担当に提出する。学内選考により採用者を決定する。	23	—	0	学生総合センター取り扱い。
1998年三田会記念大学奨学金	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	年額500,000円/1年間	4月	申請書は学生部・学生課の奨学金担当に提出する。学内選考により採用者を決定する。	26	—	4	学生総合センター取り扱い。
1999年三田会記念大学奨学金	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	年額500,000円/1年間	4月	申請書は学生部・学生課の奨学金担当に提出する。学内選考により採用者を決定する。	—	—	—	学生総合センター取り扱い。

募集時期や諸条件は年によって変更されることがあります。Webサイトや掲示を必ず確認してください。

4 奨学団体（民間団体・地方公共団体等）による奨学金（掲示の一例）

国際センターWeb サイト（[現在募集中の奨学金](#)）では募集情報を順次掲載しています。

番号	奨学会名	学内締切	発表予定日	① 掲示	② 募集要項	③ 申請用紙	更新日
		2024/1/22	2024/1/26	PDF	PDF	PDF	1/15

①「掲示」を確認する。

私費外国人留学生対象 2024年度 ●●留学生奨学金	
給付金額	月額 120,000 円（学部） 月額 150,000 円（大学院）
給付期間	2024 年 4 月から最短修業年限内 ※2024 年 5 月以降に渡日する場合は渡日月から支給期間開始
対象 (2024 年 4 月 1 日時点 の学年)	学部 1 年：× 学部 2 年：× 学部 3 年：○ 学部 4 年：○ 修士 1 年：○ 修士 2 年：○ 博士 1 年：○※ 博士 2 年：○ 博士 3 年：○ 博士 4 年：○ O.D.：× 医学部・薬学部：5 年～6 年のみ可 ※博士課程（4 年制）：2 年～4 年のみ可
申請条件	経済的な援助を必要としている者（アルバイト等による収入に頼る割合の高い者）。最短でも 1 年間受給する資格を有する者。これまでに●●留学生奨学金を受給していない者。心身共に健康であり、かつ以前年度正学業成績が優秀な者。国際交流を通して社会貢献活動に強く関心を持ち、現在・将来を通じて国際社会の発展に貢献する意欲の強い者。受給期間中に休学の有無にかかわらず通算 6 か月を超えて海外に渡航しない者（大学の休学期間は除く）。英語のみで学位を取得できるプログラムに在籍する者に限り、英語での応募可。 ★2023 年度秋学期奨学金受給希望登録を済ませていること。
他の奨学金との併給	不可（貸与型奨学金、学費免除は除く）
申請締切日	2024 年 1 月 22 日（月）午前 11 時
申請場所	所属キャンパスの留学生奨学金申請 Google フォーム (https://www.ic.keio.ac.jp/intl_student/scholarship/application_info.html)
書類選考結果発表日	2024 年 1 月 26 日（金）国際センターWeb
注意事項	
<small>詳細については必ず募集要項で確認してください。 募集要項は国際センターWeb サイトからダウンロードできます。 https://www.ic.keio.ac.jp/intl_student/scholarship/application_info.html</small>	

「対象」の学年は、奨学金の給付開始時点での学年です。

この例の場合、申請できる学年は 2024 年 4 月に学部 3 年生以上（医・薬学部は 5～6 年生のみ）（4 年制博士課程は 2～4 年のみ）の学生です。

「申請条件」を必ず確認してください。

学部（専攻・専門分野）・学年・国籍などに指定がある場合があります。

「申請場所」（Google フォームや窓口など）を必ず確認してください。

②「募集要項」を確認する。

掲示だけではなく、奨学金の詳細を「募集要項」で必ず確認してください。

募集要項に「奨学金申請者へ この書類は学内推薦が決まった学生のみ提出」と記載されている書類は、申請時点で提出する必要はありません。

（例）

8. 手続
- 提出書類
 - 奨学生申込書（本財団所定用紙）
 - 作文

奨学金申請者へ この書類は学内推薦が決まった学生のみ提出

③「申請用紙」を提出する。

【大学推薦】の奨学金に応募する際は、「申請用紙」の提出が必要です。学内締切日までに、「掲示」に記載されている申請場所まで、申請用紙に必要事項を記入した上で提出してください。

【自由応募】の奨学金は、ほとんどの場合、奨学団体のサイトから募集要項等を自分自身で確認する必要があります。書類を揃えた上で、直接応募してください。

4 民間奨学金団体からの奨学金【大学推薦】(本学での募集告知開始順)

注:当年度の公募は前年度の夏頃から始まり、2023年度実績に継続受給者数は含まれません。

奨学金名	対象											資格・条件(2023年度)	給付金額(月額) /期間	募集 時期	選考方法	2023年度			備考	
	1	2	3	4	医・薬		M1	M2	D1	D2	D3					D4	申請	推薦		採用
					5	6														
KDDI財団	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	法律・政治・経済・社会・科学技術の分野において、情報通信またはこれに関連する事項をテーマとした研究に取り組む者。国籍による応募制限あり(詳細は募集要項参照のこと)。2023年4月1日時点で35歳以下であること。申込時および助成期間中を通して、修士又は博士課程に正規学生として在籍する者、助成開始時・助成期間中に内部進学で博士課程に進学する者は応募可。助成開始時点(2023年4月)で博士課程3年在籍予定のもの、学位取得を条件とする。また、他機関からの助成・援助を受給する者は助成額の月額合計が10万円を越えないように調整される(ただし学内奨学金は調整の対象外となる)。2023年4月より支給開始。	100,000円/6ヶ月 または12ヶ月	前年 6月	大学推薦	0	0	0	
帝人奨学会(博士課程)	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	2022年9月または2023年4月に博士課程に進学することが決定している、または、見込まれる者。医学・薬学系、バイオ学系、理学系、工学系、情報学系を専攻する者。詳細は募集要項で確認すること。	60,000円/標準 修業年限内	前年 9月	大学推薦	0	0	0	2024年度募集から大学取りまとめに変更。
ロータリー米山記念奨学会	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	学業優秀で、異文化に理解があり、コミュニケーション能力に対する姿勢や関心を持ち、心身ともに留学生活に耐えうる健全な者。毎月1回の会合への参加のほか、財団の活動に積極的に参加できる者(日本語必須)。財団での交流を通じて日本の文化や習慣に触れ、国際親善・奉仕の精神を学び、将来日本と母国・世界を結ぶ懸け橋になる熱意のある者。在留資格が「留学」または「難民」の認定を受けた者。過去に米山奨学金を受給していない者。1978年4月2日以降に生まれた者。医学部・薬学部は5・6年生、医研・薬研博士課程は3・4年のみ応募可。進学予定者の応募可。財団面接が始まる2022年12月までに必ず渡日しており、日本で実施する財団面接に参加できる者。留学等の目的で採用後に制限日数を超える出国や休学を予定している者は申請不可。	100,000円(学部) ・140,000円(大学院)/最長2 年間	前年 9月	大学推薦	25	15	8	
林レオロジー記念財団	×	×	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×	理工学部・環境情報学部・理工学研究科・政策・メディア研究科・システムデザイン・マネジメント研究科の学生の内、2023年4月に学部3年・4年、修士1年・修士2年のいずれかに進級する者。(9月入学者は対象外。)未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理学部系の大学院生および大学生、若しくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系等の大学院生および大学生。品行方正で学習意欲が高い者。学業成績が一定水準以上の者。国際センターでの選考後、学生総合センターでの選考があります。	30,000円(学部) 50,000円(大学院)/1年間または2年間	前年 9月	大学推薦	1	0	0	
綿貫国際奨学財団	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	アジア太平洋地域諸国(募集要項参照)から申請時点で来日している私費外国人留学生。家族に日本在住の外交官や駐在員、及び日本国籍者がいる者は応募不可。大学院博士課程(前期・後期)、及び医・歯学系博士課程に在籍する者(募集要項参照)。日本語によるコミュニケーションに支障のない者。優秀な学力と穏健な性格を持ち、心身ともに健全な者。将来、グローバルな視点をもった指導者を目指し、国際理解と親善に貢献する意欲のある者。年2回の「奨学生の集い」に参加でき、奨学金終了後も財団と交流を継続する意志のある者。経済的に困窮している事が客観的に認められる者。採用後の第1回目の奨学金支給は2023年6月末の予定。	150,000/1年間 (原則)	前年 10月	大学推薦	19	3	2	
長谷川留学生奨学財団	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	東京都内に在住している、アジアからの留学生。2023年4月時点で在籍期間が1年以上残っていること。(2年間残っている学生を優先します。2023年9月卒修予定者は申請不可。)勉学・研究のために奨学金を充当すること。留学期間中、日本語学習、専門の勉学・研究以外に、日本および東京に対する理解を深めるよう努めること。2023年1月下旬頃予定の財団面接に参加できる者。	100,000円(学部) 120,000円(大学院)/2年間	前年 10月	大学推薦	18	2	2	
大塚敏英育英奨学財団(医薬学/大学推薦)	×	×	×	×	×	×	△	○	○	○	○	○	大学院の博士後期課程に在籍し、医薬学に関連する分野を研究する学業優秀者。給付金額は年額200万円、150万円は又は100万円(財団選考委員による評価に応じて決定する。)。2023年4月1日時点で満38歳以下の私費留学生(在留資格が「留学」の者に限る)。向上心に富み、学業優秀であり、品行方正である者。独自性のある研究、革新的な研究に携わっている者。国際的視野を持ち、日本と各国の懸け橋としてリーダーシップを発揮できる者。学生の支弁が困難と認められる者。財団のイベントや奨学生のネットワークに積極的に参加し協力できる者。日本語を学ぶ意欲のある者。2023年4月時点で修士2年の場合は博士課程進学希望者のみ申請可。応募、書類選考、面接、認定式の時点で日本国外にいる人は対象外。	別掲(左記「資格・条件」を参照)	前年 10月	大学推薦	1	0	0	
大塚敏英育英奨学財団(経営学/大学推薦)	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	大学院の正規課程に在籍し、経営学に関連する分野を研究する学業優秀者。経営学に関連していれば経済学など幅広い分野が対象。経営学の基盤ができていない発展途上国出身の留学生については「国際関係学分野」も対象に含む。給付金額は年額200万円、150万円は又は100万円(財団選考委員による評価に応じて決定する。)。2023年4月1日時点で満38歳以下の私費留学生(在留資格が「留学」の者に限る)。向上心に富み、学業優秀であり、品行方正である者。独自性のある研究、革新的な研究に携わっている者。国際的視野を持ち、日本と各国の懸け橋としてリーダーシップを発揮できる者。学生の支弁が困難と認められる者。財団のイベントや奨学生のネットワークに積極的に参加し協力できる者。日本語を学ぶ意欲のある者。応募、書類選考、面接、認定式の時点で日本国外にいる人は対象外。	別掲(左記「資格・条件」を参照)	前年 10月	大学推薦	3	2	1	
大塚敏英育英奨学財団(工学/大学推薦)	×	×	×	×	×	×	△	○	○	○	○	○	大学院の博士後期課程に在籍し、工学(ただし工学は人間工学・生体材料工学・生命情報学・計算科学及び創薬等、医学・薬学に関連する分野に限る)に関連する分野を研究する学業優秀者。給付金額は年額200万円、150万円は又は100万円(財団選考委員による評価に応じて決定する。)。2023年4月1日時点で満38歳以下の私費留学生(在留資格が「留学」の者に限る)。向上心に富み、学業優秀であり、品行方正である者。独自性のある研究、革新的な研究に携わっている者。国際的視野を持ち、日本と各国の懸け橋としてリーダーシップを発揮できる者。学生の支弁が困難と認められる者。財団のイベントや奨学生のネットワークに積極的に参加し協力できる者。日本語を学ぶ意欲のある者。2023年4月時点で修士2年の場合は博士課程進学希望者のみ申請可。応募、書類選考、面接、認定式の時点で日本国外にいる人は対象外。	別掲(左記「資格・条件」を参照)	前年 10月	大学推薦	5	1	0	

4 民間奨学団体からの奨学金【大学推薦】(本学での募集告知開始順)(前頁から続く)

注:当年度の公募は前年度の夏頃から始まり、2023年度実績に継続受給者数は含まれません。

奨学金名	対象												資格・条件(2023年度)	給付金額(月額) /期間	募集 時期	選考方法	2023年度			備考	
	1	2	3	4	医・薬		M1	M2	D1	D2	D3	D4					申請	推薦	採用		
	5	6	5	6	D4																
平和中島財団	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2023年4月に正規生として在籍予定の者。学業、人物ともに優秀であり、経済的援助を必要とする者。在留資格は「留学」であること。最短修業年限を超える者は対象としない。過去に当財団の奨学金を受給したことがある者は対象としない。奨学金・助成金との併給は、月額3万円以下は可。財団からの採用通知は2023年3月になる予定。	100,000円/1年間	前年10月	大学推薦	33	2	1	
川嶋章司記念スカラーシップ基金	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	学業・人物ともに優れ、かつ留学生生活を続けていくために経済的な援助を必要とする者。人文・社会・自然諸科学を専攻する学生。2023年4月に正規生として在籍するか、在籍見込みであること。オーバードクターの場合は2023年4月に在籍することが確定していること。	120,000円/2年間	前年11月	大学推薦	16	1	1	オーバードクター申請可。
JEES・豊田通商留学生奨学金	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	採用された場合の受給期間が1学年相当以上ある者(2023年9月卒予定者は不可)。経済・法律等の社会科学、人文科学及び理学、工学を専攻する者。将来、日本と自国の発展のために貢献する意欲のある者。留学の目的及び計画が明確で、留学の効果が期待できる者。本奨学金の受給期間中、本協会が実施する他の奨学金を受給せず、他の団体から受ける奨学金等の受給額合計が年額600,000円(月額50,000円相当)以下である者。[貸与型(返済が必要なもの)奨学金、学費免除は除く]第1回目の交流会は2023年4月上旬に豊田通商株式会社東京本社(品川)または名古屋本社において開催を予定しており、出席できる者。	100,000円/2年間	前年11月	大学推薦	9	1	0	
エプソン国際奨学財団	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	外国籍を有する修士・博士課程に在籍者。2023年4月1日時点で35歳未満。奨学金支給期間において他からの奨学金受給予定がなく、他の助成財団等への応募をしていない者。国際理解と親善に関心を持ち、貢献を期する者。財団の行事(交流会等)に必ず参加できる者。日本語による電話やメールでのコミュニケーションがとれ、財団との通常連絡に支障のない者。奨学金終了後もエプソン財団の同窓会に加入し、交流できる者。学業が継続可能な健康状態にあること。申請時点で渡日しており、2022年11月30日(水)～12月2日(金)に予定されている学内面接(三田キャンパス)を必ず受けることができる者。	100,000円/最長2年間	前年11月	大学推薦	3	1	1	
辻国際奨学財団	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	学問的に優秀なだけでなく、人間性が高く、友好的、協調的な人柄であり、経済的困窮度が高いこと。主としてアジア諸国および太平洋地域の発展途上国から来日している私費留学生。2023年4月1日時点で35歳以下であること。秋入学の学生は、2023年4月時点で卒業まで1年以上ある者のみ応募可(2023年9月卒予定者は申請不可)。経済的に奨学金を必要とし、人格・学業ともに優秀、志操堅実かつ健康である客観的に認められる者。日本語によるコミュニケーションに支障がない者。国際理解と友好親善に関心を持ち、相互交流・協調の精神を有する者。財団の交流事業である毎月の月次交流会や交流行事に必ず参加できること。採用された場合、受給期間中に正規の職(常勤職)に就かず、海外留学やインターンシップをしないこと(休学、長期欠席、または3週間以上日本を離れた場合は、奨学金の停止または打ち切りとなる。)。奨学期間終了後もOB・OG交流会等の交流活動に積極的に参加協力できる者。	150,000円/2年間	前年11月	大学推薦	10	2	1	
JEES・神内国際理解奨学金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	本奨学金の受給期間中、児童・生徒に対する国際理解教室の講師やボランティア活動など、国際理解教育に取り組む意欲のある者。(国際理解教育活動に少なくとも毎年度1回は参加できる者。)留学の目的又は計画が明確で、修学の効果が期待できる者。心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。本奨学金の受給期間中、本協会が実施する他の奨学金を受給せず、他の団体から受ける奨学金等の受給額合計が年額600,000円(月額50,000円相当)以下である者。[貸与型(返済が必要なもの)奨学金、学費免除は除く]	50,000円/1年間	前年11月	大学推薦	11	2	2	
ジャパンマテリアル奨学財団	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ベトナム国籍を有する外国人留学生(在留資格が「留学」)として在籍する者。2023年4月1日現在、年齢が30歳以下であること。修学のために経済的援助を必要とし、2021年4月以降、他の奨学金を受給しない者。学業が優秀であり、かつ人物面で信頼できる者。日本とベトナムの友好親善の関係増進に貢献できる者。日本語のコミュニケーション能力を有する者(日本語能力に関する試験を受験し、合格していることが望ましい)。以下の奨学生としての義務を果たせる者:①財団行事にすべて参加すること、②学期ごとに成績証明書を提出すること、③月次報告書を提出すること。	100,000円/1年間	前年11月	大学推薦	3	2	2	
JTグローバル奨学金	×	×	×	×	×	○	△	○	○	△	×	×	×	アジア地域諸国(パキスタン以東、詳細は募集要項参照)の国籍を有し、2020年4月1日時点で大学院修士課程または博士課程に在籍し、1年以上(標準修業年限内)の在籍が予定されている者。品行方正・学業優秀で、真に経済的支援を必要とする者。2020年4月1日時点で、満年齢35歳未満の者。財団が開催する交流行事(年3回予定)に必ず参加でき、日本語でのコミュニケーションが可能なる者。(2020年度の情報)	150,000円または130,000円/最長2年間(2020年度の情報)	-	大学推薦	26	1	0	2023年度は募集なし(2020年度の情報)

4 民間奨学団体からの奨学金【大学推薦】(本学での募集告知開始順)(前頁から続く)

注:当年度の公募は前年度の夏頃から始まり、2023年度実績に継続受給者数は含まれません。

奨学金名	対象												資格・条件(2023年度)	給付金額(月額) /期間	募集 時期	選考方法	2023年度			備考		
	1	2	3	4	医・薬		M1	M2	D1	D2	D3	D4					申請	推薦	採用			
					5	6																
JEES・青木建設国際奨学金	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○				100,000円/1年間	前年11月	大学推薦	11	1	1	
生命保険協会留学生奨学金(セイホスカラーシップ)	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×				100,000円/2年間	前年11月	大学推薦	2	1	0	
トラスト未来フォーラム	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×				100,000円/1年間	前年11月	大学推薦	2	1	1	オーバードクターのみ申請可。
ロッテ財団	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				180,000円/最長2年間	前年12月	大学推薦	16	1	1	
JEES・T・バーナージインド留学生奨学金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				100,000円/標準修業年限内	前年12月	大学推薦	1	0	0	
共立国際交流奨学財団	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○				100,000円/1年間	前年12月	大学推薦	10	1	1	
共立メンテナンス奨学基金奨学金	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×				100,000円または60,000円/1年間	前年12月	大学推薦	12	1	0	
安田奨学財団	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				100,000円/3年間	前年12月	大学推薦	4	1	0	
東燃国際奨学財団	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○				140,000円/1年間(2019年度の情報)	-	大学推薦	5	1	1	2023年度は募集なし(2022年度の情報)
一般財団法人 Bridge Asia Foundation	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×				80,000円/1年間(2020年度の情報)	-	大学推薦	14	3	0	2023年度は募集なし(2020年度の情報)

4 民間奨学団体からの奨学金【大学推薦】(本学での募集告知開始順)(前頁から続く)

注:当年度の公募は前年度の夏頃から始まり、2023年度実績に継続受給者数は含まれません。

奨学金名	対 象											資格・条件(2023年度)	給付金額(月額) /期間	募集 時期	選考方法	2023年度			備考	
	1	2	3	医・薬		M1	M2	D1	D2	D3	医・薬 D4					申請	推薦	採用		
	5	6																		
スルガ奨学財団	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	現在学部2年生の私費外国人留学生で2023年4月に3年生となる学生。孝心篤く、勤儉貯蓄の精神に富み、公徳心すぐれる等学業、人物ともに優秀、かつ、経済的理由により修学困難な者。	50,000円/2年間	前年12月	大学推薦	6	1	1	
かめのり財団	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	申請時点で渡日している学生が対象。対象国籍は募集要項を参照すること。2023年4月に修士課程もしくは博士課程に進学予定の者。人文科学系及び社会科学系の研究分野での研究をめざし、日本とアジア・オセアニア諸国の相互理解のため、将来にわたって大学院で研究したテーマを出発点に活躍する人材。研究能力・意欲が高く、日本語でコミュニケーションがとれ、異文化理解及び多様な人々との交流に関心や意欲を持ち、心身ともに留学生活に耐えうる健全な者。過去に同財団から奨学金を受給していない者、奨学生の義務・報告事項(募集要項参照)を守れる者。修士課程希望者は2023年3月時点で学部を、博士課程希望者は修士課程を修了予定であること。	200,000円/修士2年、博士3年以内	前年12月	大学推薦	5	1	0		
三井物産貿易奨励会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	日本以外の国籍を有する私費留学生。貿易及び国際経済の研究を行う者。学業が優秀で人物が優れ、経済的援助を必要とする者。奨学金支給期間中、毎月1回財団事務所を訪問の上、修学状況を報告し、年1回学業報告書を提出できる者。	100,000円/1年間	1月	大学推薦	5	1	1		
小林国際奨学財団(一般奨学金)	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	アジア諸国から来日している私費留学生。6年制学部は5年次生以上のみ応募可。2023年4月1日時点で35歳以下であること。修学のために経済的援助を必要とする者。月額50,000円以下の奨学金は併給可。学業、人物ともに優秀であり、健康である者。日本語による意思伝達が可能な者(日本語能力試験2級程度以上)。国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者。奨学生交流会(年3回、うち1回は研修旅行)に必ず出席できる者。支給は原則として支給開始年度から在学課程最終年度まで。ただし上級課程に進学の場合、最長2年間及び3年間の範囲内で継続が可。なお、将来、特別研究員事業や次世代研究者挑戦的研究プログラム等の各種支援事業ならびに他の奨学金への応募を希望する者は応募対象から除外する。	150,000円(学部)180,000円(大学院)/別掲(左記「資格・条件」を参照)	1月	大学推薦	9	2	1		
JEES・三菱商事留学生奨学金	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	経済的な援助を必要としている者(アルバイト等による収入に頼る割合の高い者)。最短でも1年間受給する資格を有する者。これまでに三菱商事留学生奨学金を受給していない者。心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。国際交流を通して社会貢献活動に強く関心を持ち、現在・将来を通じて国際社会の発展に貢献する意欲の強い者。受給期間中に休学の有無にかかわらず通算6か月を超えて海外に渡航しない者(大学の休暇期間は除く)。英語のみで学位を取得できるプログラムに在籍する者に限り、英語での応募可。	120,000円(学部)・150,000円(大学院)/標準修業年限内	2月	大学推薦	15	4	0		
東京海上各務記念財団	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	ASEAN加盟国の国籍を有する私費留学生。財団が指定する大学の大学院修士もしくは博士課程に学位取得を目的として正規に在籍(予定)し、学業を継続する者(研究分野は限定しない)。原則として、2024年4月1日現在、修士課程(博士課程前期)専攻者は30才以下、博士課程(博士課程後期)専攻者は35才以下、健康状態が良好で学業成績が優良である者。日本語を精力的に学び、日本語でコミュニケーションすることを望む者。さらには、奨学生期間の修了時にはN1レベル到達を目指して取り組む意欲がある者。国際親善に関心があり、財団行事への参加および奨学生間の交流に意欲がある者。(日本の文化にふれる会、奨学生向け合宿、ASEANを知る会等)他の奨学金を受けておらず、今後の研究支援金を申し込む予定のない者。但し「文部科学省外国人留学生学習奨励費」は重複可。	180,000円/標準修業年限内	2月	大学推薦	1	1	0		
アジア教育文化交流協会	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	中華人民共和国の国籍を有し、中華人民共和国から学問研究のため来日し、2021年4月から商学、社会学、法学、経済学、文学、政策・メディア、経営管理の各研究科の修士課程1年次、および2年次に在学予定の者。9月入学者は、2021年4月時点で修士1年次在籍者のみ対象。2021年3月31日時点で35歳未満であること。日本と中国の友好交流に十分な理解と関心をもち、将来両国の親善に積極的に貢献しようとする者。財団主催の懇談会に出席できる者。給付期間については募集要項をよく確認すること。(2021年度の情報)	120,000円/標準修業年限内(2021年度の情報)	-	大学推薦	5	1	0	2023年度は募集なし(2021年度の情報)	
ユアサ留学生奨学金	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	フィリピン、ベトナム、タイ、シンガポール、インドネシアのいずれかの国籍を有する大学院生。留学の目的又は計画が明確で、修学の効果が期待できる者。経済的援助を必要とする者。心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。日本語による意思伝達が可能な者。2020年9月卒予定者は応募不可。(2020年度の情報)	100,000円/1年間(2020年度の情報)	-	大学推薦	0	0	0	2023年度は募集なし(2020年度の情報)	
帝人奨学会(修士課程)	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	2022年9月に修士課程に入学したか、2023年4月に修士課程に進学が決定している者。医学・薬学系、バイオ学系、理学系、工学系、情報学系を専攻する者。詳細は募集要項で確認すること。渡日していない学生も申請が可能だが、財団による面接選考は日本での対面面接となる。(面接に関する詳細は未定)	50,000円/標準修業年限内	2月	大学推薦	1	0	0	2023年度で募集終了。(2024年度以降は博士課程のみ募集)	

4 民間奨学団体からの奨学金【大学推薦】(本学での募集告知開始順)(前頁から続く)

注:当年度の公募は前年度の夏頃から始まり、2023年度実績に継続受給者数は含まれません。

奨学金名	対象											資格・条件(2023年度)	給付金額(月額) /期間	募集 時期	選考方法	2023年度			備考	
	1	2	3	4	医・薬 5 6		M1	M2	D1	D2	D3					医・薬 D4	申請	推薦		採用
安田奨学財団(スポーツ枠)	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	専攻する学部・学科に拘わらずスポーツ技能の向上に励み日々鍛錬している者(マネージャーを除く)で、慶應義塾体育会に所属し真摯な取り組み姿勢が感じられ、今後の成果が期待できる者。財団が定める奨学生の義務(財団行事・面談への出席、在籍確認、必要書類の提出等)を遅滞なく果たすることができる者。	100,000円/標準 修業年限内	3月	大学推薦	0	0	0	
イオンワンパーセントクラブ イオン・スカラシップ	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	渡日前の学生も申請が可能。インド、インドネシア、カンボジア、スリランカ、タイ、韓国、台湾、中国、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、東ティモール、フィリピン、ブータン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、モルディブ、モンゴル、ラオスいずれかの国籍を有する者。2023年4月1日時点で30歳以下の者。募集要項にある財団の行事に参加できる者(7月15日(土)の財団授与式出席は必須。)。日本語能力試験3級相当以上の日本語力を有する者。卒業後は母国と日本の架け橋となって活躍する意志がある者。小売業(衣料品販売含む)・サービス業・金融業・商業・テレポート(不動産業)・農業・漁業・IT・環境系に強い関心がある者。学業・人物ともに優秀で、真に経済的援助を必要とする者。1ヶ月の生活費(授業料は除く)が10万円以下で、アルバイトを必要とする学生(奨学金受給後、アルバイト時間数を削減し学業に専念できる方が望ましい。)	月額100,000円お よび年額授業料 (上限200万円) /2年間	3月	大学推薦	6	3	2	
フジシール財団	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	外国の籍を持ち在留資格「留学」を有する者。向学心に富み、学業優秀であり、かつ、品行方正である者。国際親善に理解を持ち、貢献を期する者。日本語もしくは英語でレポートが可能なこと。パッケージに興味・関心のある者(化学、機械、電気電子、パッケージデザイン、リベラルアーツ、マーケティングなど、パッケージに関連するあらゆる分野から応募可能。詳細は募集要項を参照)。チャレンジ精神が旺盛で国際感覚を持つ者。学内申請時にレポート(課題については募集要項別紙を参照)を提出すること。	100,000円/2年 間	3月	大学推薦	2	0	0	
Western Union Foundation	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	The scholarship is intended for students who meet all following items: - An international student (non-citizen or permanent resident of the country in which they are studying) - Enrolled as a full-time undergraduate (Bachelor's) degree program for the 2023-2024 Academic Year or a corresponding timeframe for universities with other semester systems. Preference will be given to refugee, migrant, immigrant, and displaced students. The scholarship targets international students in their final or penultimate year experiencing financial hardship that may prevent the completion of their degree program.	USD10,000上限 /1年間	3月	大学推薦	3	0	0	
JEES・藤光樹脂留學生奨学金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	環境に関する分野を専攻し、環境問題の解決に向けた研究に積極的に取り組む者。留学の目的または計画が明確で、修学の効果が期待できる者。心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。奨学金受給期間中、日本国以外に留学する予定がない者。起業家精神があり、将来母国に帰国後、企業を興す意欲のある者。または、大学卒業後、日本の企業に就職を希望する者。日本語による面接が可能なる者。本奨学金の受給期間中、本協会が実施する他の奨学金を受給せず、他の団体から受ける奨学金等の受給額合計が年額600,000円(月額50,000円相当)以下である者。[貸与型(返済が必要なもの)奨学金、学費免除は除く]	80,000円/1年間	3月	大学推薦	4	1	1	
SGH財団	×	×	○	×	×	○	×	×	○	×	×	×	東南アジア諸国(フィリピン・インドネシア・シンガポール・マレーシア・タイ・ブルネイ・ベトナム・ミャンマー・ラオス・カンボジア)の国籍を有する者。2022年4月1日時点で、4年制課程の場合は学部3年次(6年制課程の場合は5年次)、または大学院修士課程の1年次に在籍する者。2022年4月1日時点で、学部生は27歳未満、大学院生は35歳未満であること。秋学期入学者は応募不可。学業・人物ともに優秀で、かつ健康であり、経済的援助を必要とする者。奨学金の給付期間中において、財団が主催する交流会・採用証書授与式に出席できる者(交流会:2022年10月15日(土)16日(日)、採用証書授与式:2022年10月17日(月)開催予定)。奨学生終了後も同窓生として交流活動に積極的に協力できる者。	120,000円(学部・ 修士課程)/2 年間 180,000円(博士 課程)/2年間	3月	大学推薦	0	0	0	
JEES・三井不動産留學生奨学金	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	【専攻】文学、法学、政治学、経済学、商学、社会学、理学、工学。【国籍】中国、台湾、シンガポール、タイ、マレーシア、ベトナム、フィリピン、インドネシア、インド、ネパール。【その他】都市開発事業(都市整備、街づくり等)や不動産業の発展に貢献する意欲がある者。学業成績優秀で、経済的援助を必要とする者。日本語能力試験N3レベル程度の日本語でのコミュニケーションが可能なる者。本奨学金の受給期間中、本協会が実施する他の奨学金を受給せず、他の団体から受ける奨学金等の受給額合計が年額600,000円(月額50,000円相当)以下である者。[貸与型(返済が必要なもの)奨学金、学費免除は除く]申請時にレポート(A41枚、自由書式)「どのように都市開発事業(都市整備、街づくり等)や不動産業の発展に貢献したいか」を提出。	150,000円/最長 2年間	4月	大学推薦	13	1	0	
日本証券奨学財団	×	○	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	学業優秀で、心身ともに健康である者。学資の援助が必要と認められる者。将来社会的に有益な活動を目指す者。2020年9年4月1日において、学部2年生は22歳以下、修士1年・法務研究科1年は25歳以下、博士1年は28歳以下であること。学習奨励費・学費免除に相当する学内奨学金とは併給可。(2021年度の情報)	40,000円(学部・ 外通学者は 55,000円)/最短 修業年限内 (2021年度の情 報)	-	大学推薦	1	0	0	2023年度は募 集なし(2021年 度の情報)

4 民間奨学金団体からの奨学金【大学推薦】(本学での募集告知開始順)(前頁から続く)

注:当年度の公募は前年度の夏頃から始まり、2023年度実績に継続受給者数は含まれません。

奨学金名	対 象												資格・条件(2023年度)	給付金額(月額) /期間	募集 時期	選考方法	2023年度			備考	
	1	2	3	4	医・薬 5	6	M1	M2	D1	D2	D3	D4					申請	推薦	採用		
大林財団	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	2023年4月1日現在において大学2年生であり、22歳以下である者。就業経験のない者(アルバイト除く)。都市に関連する分野の実業、実務又は学術研究に将来従事しようとする者(学部・専攻は問いません)。人物、学業、健康ともに優れている者。経済的理由で就学が困難な者(家計支持者の収入が年収税込合計800万円未満)。奨学生採択決定通知書授与式および奨学生交流会等、財団の行事に出席できる者。東京都内において実施予定の面接に出席できる者。	50,000円/3年間	4月	大学推薦	0	0	0	
石井記念証券研究振興財団	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	経済学部・法学部・商学部の3年生で、証券関係分野に関心を有する学業人物ともに優秀な者。経済学部・商学部学生は金融・証券分野に関する専門科目を履修する者。法学部学生は会社法や金融商品取引法等の資本市場法に関する専門科目を履修する者。証券市場に関する研究調査の分野に従事するか、または将来その分野での活躍を希望する者。将来社会の発展に貢献し得る能力を持ち、かつ証券関係分野での活躍を期待される者。原則として支給期間は2年間。但し、3年次の成績により1年間で支給を中止する場合がある。国際センターでの選考後、学生総合センターでの選考あり。	40,000円/2年間	4月	大学推薦	0	0	0	
高山国際教育財団	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	日本に就学・研究のために私費で来日し(応募時に日本に在籍すること)、学業・人物とも優秀、かつ健康で、学資の支弁が困難と認められる者。他の機関から7万円を超える奨学金を受けていないこと。学習奨励費を受給している者の重複受給は認めない。2023年4月1日時点で、修士課程は35歳未満、博士課程は40歳未満であること。申請書は日本語で記入すること。原則としてアジア諸国の国籍であること。	190,000円/最長2年間	4月	大学推薦	14	5	5	
アイザワ記念育英財団	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	学術優秀、品行方正でありながら、経済的理由により修業が困難な人物。将来、産業・文化両面において社会に貢献しようとする者。受給期間中に留学予定がある者は申請不可。10月7日(土)の式典に出席可能な者。年に数回のレポート等の提出を期日通りに行うことができる者。小論文「大学での学修状況と将来の夢について」(3000字、A4用紙40字×40字で2枚程度、形式は自由)を申請時に提出すること。国際センターでの選考後、学生総合センターで日本人学生との選考あり。	45,000円/最短期間 修業年限内	4月	大学推薦	0	0	0	
双日国際交流財団	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	大学院生、又は学部3年生ないし4年生であること。大学院生は35歳未満、大学生は30歳未満であること。他の奨学金を受けていないこと。在籍大学からの推薦が得られる者。日本語による意思伝達が可能なこと。	学部:70,000円 大学院:100,000円/最長2年間	4月	大学推薦	21	3	1	
金子国際文化交流財団	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	2023年4月1日現在、大学院研究科(修士課程・博士課程)に在学するアジア出身者で、日本に在籍し、経済的援助を必要とし、学業成績が優秀な者。月額5万円以上の奨学金を受給していない者。ただし、①日本の小学校、中学校、高等学校のいずれかを卒業した者、②2023年9月に卒業または修了する者、③法務研究科に在籍する者は対象外。書類選考合格者は4/18(火)~4/20(木)に指定される日時に三田キャンパス(予定)で面接を受けることができる。(詳細な日時は別途お知らせします。)	60,000円/1年間	4月	大学推薦	10	1	1	
国土育英会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	修学・研究のために来日し、学業、人物ともに優秀、かつ健康であって、学業の維持のために奨学金の給与が必要と認められる者。2023年4月時点で正規生として大学・大学院に在学する留学生を対象とし、所属学部・学科は不問。6月初旬予定の、東京都内での面接、またはWeb面接が可能。財団が開催する交流会へ参加できる者。学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められること。月額の平均仕送り金額が月額の平均支出を下回ること。大学2年生以上はGPAが3.5以上であること。大学院生については、大学および大学院における成績が優れ、将来、研究者または高度の専門性を要する職業人として活動する能力があると認められること。	100,000円/標準 修業年限内	4月	大学推薦	20	1	0	
あすか財団	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	海外から来日し、大学の学部(研究科)に在籍する私費留学生。申請時点で渡日していること。大学生・大学院生を対象とする。学年と年齢は問わない。経済的援助を必要とし、他の奨学金支援団体等から当財団の支給金額以上の奨学金又はそれに類する金品を受給していない者。奨学金は学費が目的であること。	120,000円/1年間(最短期間 修業年限まで延長可能)	4月	大学推薦	8	1	1	
旭硝子財団	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	タイ、インドネシア、中国、韓国、ベトナムの国籍を有する者。研究のために来日し、2023年4月現在で修士課程1年、博士課程1年に在籍する者。(医学、歯学、獣医学、6年生薬学系の専攻、専門職学位課程は対象外。)品行方正、学術に優れ、健康であり、学資の支援が必要と認められる者。独自の発想に基づき、社会に有用で波及効果も高い研究テーマに意欲的に取り組む者。持続可能な社会の実現に向けて取り組む意欲が高い者。日本語による意思伝達が可能である者。選考が進んだ場合、6月20日(火)、21日(水)の財団面接及び7月20日(木)の奨学金授与式に参加できる者。給付金額は月額15万円他、海外研究活動支援奨学金として上限20万円(年1回、詳細は募集要項参照)。給付期間は標準修業年限まで(修士課程:2年間、博士課程:3年間を限度とする。)	別掲(左記「資格・条件」を参照)	4月	大学推薦	10	1	1	
朝鮮奨学会(学部生)	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	韓国・朝鮮国籍の留学生。成績が優良で学費支弁が困難な者。2023年4月1日現在30歳未満の者(継続応募者は除く)。学部1年生の学業成績は、高校3年生次の成績評価値が5段階で原則3.2以上であること。学部2年生以上の学業成績は、修得総科目の成績評価値が5段階で原則2.7以上であること継続応募者および特別永住者等の学生は自由応募。詳細は募集要項を確認すること。	25,000円/1年間(再応募可)	4月	大学推薦	5	3	0	
朝鮮奨学会(大学院生)	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	韓国・朝鮮国籍の留学生。成績が優良で学費支弁が困難な者。2023年4月1日現在40歳未満の者(継続応募者は除く)。継続応募者および特別永住者等の学生は自由応募。詳細は募集要項を確認すること。各課程の最短期間を超えて在籍している者は応募できない。過去に博士課程で2年間受給した者は応募できない。給付金額は、修士課程・専門職課程の場合は月額40,000円、博士課程の場合は月額70,000円。	別掲(左記「資格・条件」を参照)/1年間(再応募可)	4月	大学推薦	3	1	0	

4 民間奨学団体からの奨学金【大学推薦】(本学での募集告知開始順)(前頁から続く)

注:当年度の公募は前年度の夏頃から始まりです。2023年度実績に継続受給者数は含まれません。

奨学金名	対 象												資格・条件(2023年度)	給付金額(月額) /期間	募集 時期	選考方法	2023年度			備考		
	1	2	3	4	医・薬 5	6	M1	M2	D1	D2	D3	D4					医・薬 D4	申請	推薦		採用	
三菱UFJ国際財団	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	アジア国籍(フィリピン、タイ、ベトナム、インドネシア、カンボジア、ミャンマー、ラオス、インド、パキスタン、バングラデシュ、スリランカ、モンゴル、ネパール、マレーシア、シンガポール、中国、韓国、台湾)の留学生在大学院課程(修士課程、博士課程)の正規生。主として法学・経済学・経営学等の社会科学系を学ぶ学生とするが、理工系、医学系を学ぶ学生も可。学業、人物ともに優秀、かつ心身ともに健康な者。他の奨学金を受けておらず、親許を離れ(日本で親と同居していないこと)、留学生生活上経済的援助が必要な者。2023年4月1日時点で30歳以下であること。日本語により日常生活を行うことができる者。国際親善と相互理解に強い関心を持ち、国際社会の発展に貢献する強い意欲を有する者。地域社会と独力で交流する意思を持つ者。財団が主催する公式行事に必ず参加できる者。5月30日または5月31日に実施される財団の面接に必ず出席できる者。	130,000円/1年間(ただし修士は2年、博士は3年まで継続可)	4月	大学推薦	23	1	1	
三菱UFJ信託奨学財団(学部生)	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	ASEAN加盟国の出身者が対象だが、他国籍の学生も申請可。法学部、経済学部、商学部、総合政策学部、理工学部、環境情報学部が対象。2023年4月1日現在、学部2年生であり31歳以下であること。財団主催行事への出席を優先できる者。日本語でのコミュニケーションが可能であることが望ましい。心身ともに健康で、学業成績、人物ともに優れている者。将来、民間企業・官公庁・学校等に勤務して、産業・文化面で活躍し社会に貢献しようとする者、またはこれらの活動に関連する学術的研究を志す者。学費の支弁が困難と認められる者。採用後三菱UFJ信託銀行(本店)に自身で普通口座を開設できる者。(口座開設は日本語のみの対応のため、採用後に単独で手続きが難しい場合は所属キャンパスの奨学金担当部署に相談すること)	70,000円/最短修業年限内	4月	大学推薦	8	1	1	
三菱UFJ信託奨学財団(大学院生)	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	ASEAN加盟国の出身者対象だが、他国籍の学生も申請可。法学、経済学、商学、社会学、政策・メディア、経営管理、理工学、システムデザイン・マネジメント、メディアデザイン、法務研究科(社会人入学者を除く)に所属する大学院留学生在で、原則として2023年4月1日時点で38歳以下であること。財団主催行事への出席を優先できる者。日本語でのコミュニケーションが可能であることが望ましい。心身ともに健康で、学業成績、人物ともに優れている者。将来、民間企業・官公庁・学校等に勤務して、産業・文化面で活躍し社会に貢献しようとする者、またはこれらの活動に関連する学術的研究を志す者。学費の支弁が困難と認められる者。採用後三菱UFJ信託銀行(本店)に自身で普通口座を開設できる者。(口座開設は日本語のみの対応のため、採用後に単独で手続きが難しい場合は所属キャンパスの奨学金担当部署に相談すること)	100,000円/最短修業年限内	4月	大学推薦	19	2	2	
みずほ国際交流奨学財団(文系)	○	○	○	△	×	×	○	△	○	○	×	×	×	×	学業、人物ともに優秀、健康な外国人留学生在で、かつ特に経済的援助が必要と認められる者。専攻分野が人文科学・社会科学系系列であること。国際理解と親善に関心を持ち、貢献を期する者。2023年10月1日時点で35歳以下の者。奨学金支給期間中に、海外の大学に留学予定のある者や他校に転学する者は対象外。5月下旬~6月に行われる財団面接に出席できること。	100,000円/2年間(標準修業年限内)	4月	大学推薦	20	3	1	
みずほ国際交流奨学財団(理工系)	○	○	○	△	×	×	○	△	○	○	×	×	×	×	学業、人物ともに優秀、健康な外国人留学生在で、かつ特に経済的援助が必要と認められる者。専攻分野が理工系系列であること。(医歯薬学は対象外。)国際理解と親善に関心を持ち、貢献を期する者。2023年10月1日時点で35歳以下であること。奨学金支給期間中に、海外の大学に留学予定のある者や他校に転学する者は対象外。5月下旬~6月に行われる財団面接に出席できること。	100,000円/2年間(標準修業年限内)	4月	大学推薦	4	3	1	
いであ環境・文化財団	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	申請時点で来日しており、日本の銀行口座を所持している学生が対象。環境分野を専攻する学生で、将来、環境保全の分野で社会貢献を目指すための科目を履修している者。(この趣旨に沿った勉学・研究に取り組む学生であれば、所属学部・研究科は問わない。)申請時に募集要項P.3(8)を確認し、「環境分野」に関する課題レポート(自由書式、A4・1枚、1500字以内、文字サイズ11ポイント以上)を提出すること。テーマ:現在および将来において自身が学問・研究を通じて環境の保全・改善に対してどのように取り組むか。活動実績や活動計画を通じて積極的なアピールがあれば尚可。国際センターでの選考後、学生総合センターでの選考あり。	年額200,000円(一括給付)/1年間	4月	大学推薦	0	0	0	
前澤育英財団	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	2021年度の学部新入生(学部・学科及び国籍は問わない)。学業・人物ともに優秀かつ健康であり、学費の支弁が困難と認められる者。東京都民の子弟又は東京都に居住している者。5月下旬に実施予定の財団の事前説明会、6月11日(金)の財団面接に必ず出席できる者。国際センターでの選考後、学生総合センター、財団での選考あり。(2021年度の情報)	40,000円/最短修業年限内(2021年度の情報)	-	大学推薦	0	0	0	2023年度は募集なし(2021年度の情報)
ヒロセ国際奨学財団	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	アジア諸国から来日している学部生又は大学院生。2022年4月1日現在で35歳以下の者。修学のために経済的援助を必要とする者で、他の奨学金を受けていない者。学業・人物ともに優秀であり、健康である者。日本語検定試験N1合格者。N2合格者の場合は、1年以内にN1を取得する見込みがあること。国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者。奨学生交流会(年4回を予定。うち1回は研修旅行)に出席できる者。奨学金支給期間は原則として2022年4月から1年間。ただし、特に成績が優秀な者及び財団の交流事業を理解するものについては、その後1年ごとに更新し、最長4年まで延長可とする。次の者は対象外(日本での留学中にさらに他の国へ留学を希望する者、将来、日本学術振興会の特別研究員事業、次世代研究者挑戦的研究プログラム等の各種支援制度、並びに他の奨学金への応募を希望する者。現在採用または申請中も対象外。)(2022年度の情報)	学部:180,000円 大学院:200,000円/原則1年間(2022年度の情報)	-	大学推薦	7	1	0	2023年度は募集なし(2022年度の情報)

4 民間奨学団体からの奨学金【大学推薦】(本学での募集告知開始順)(前頁から続く)

注:当年度の公募は前年度の夏頃から始まりです。2023年度実績に継続受給者数は含まれません。

奨学金名	対 象											資格・条件(2023年度)	給付金額(月額) /期間	募集 時期	選考方法	2023年度			備考		
	1	2	3	4	医・薬		M1	M2	D1	D2	D3					申請	推薦	採用			
				5	6																
JEES・ドコモ留学生奨学金	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	通信技術、情報処理技術及びこれに関連する部門を専攻する者、または人文・社会科学等の部門を専攻する者で、研究に「通信や情報処理」が活用されると認められる者(研究手法として通信や情報処理活用の考え方が明記できる者)。アジア諸国(対象国名は募集要項参照)からの留学生。留学の目的および計画が明確で、修学効果が期待できる者。真に経済的支援を必要とする者。心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。日本語でのコミュニケーションが可能な者(日本語で研究発表ができる程度)。日本及び母国の情報通信の発展に貢献する意欲がある者。	120,000円/2年間(標準修業年限内)	4月	大学推薦	2	1	1	
同盟育成会(学部生)	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	2023年4月に4年制大学の3学年に進級し、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる者。(ただし、大学卒業後の進路まで拘束はしない。結果的に卒業後異なる分野に進んでも支障はない。)志操堅固、健康優良で、学業成績優秀な者(学部3.4年生時の成績で、優あるいは優相当以上の評価が5割以上)。学費の援助が必要と認められる者。国際センターでの選考後、学生総合センター、財団での選考あり。	40,000円/最長2年間(標準修業年限内)	4月	大学推薦	0	0	0	
同盟育成会(大学院生)	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	2023年4月に大学院修士課程に進学し、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる者。(ただし、修了後の進路まで拘束はしない。結果的に修了後異なる分野に進んでも支障はない。)志操堅固、健康優良で、学業成績優秀な者(学部3.4年生時に優あるいは優相当以上の評価が5割以上)。学費の援助が必要と認められる者。国際センターでの選考後、学生総合センター、財団での選考あり。	60,000円/最長2年間(標準修業年限内)	4月	大学推薦	1	0	0	
春秋育英会	×	×	○	○	○	○	×	○	△	○	○	○	○	東アジア・東南アジア諸国からの留学生。原則として修了時の年齢は学部生は30歳まで、大学院生は35歳まで。大学学部1年以上もしくは大学院に1年以上にわたり在学する留学生で経済的援助を必要と認められる者。心身共に健康で、人物、学力共に勝れていること。保証人は留学生本人の採用時から修了時まで日本に在住者であることを要する。	30,000円/標準修業年限内	4月	大学推薦	8	1	1	
味の素奨学会	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	アジア、アフリカ、南米地域を中心とした国の国籍を有し、「食・栄養・保健」分野の学業並びに研究のために来日している留学生。大学院修士・博士課程に在籍し、学業人物ともに優秀で、旺盛な勉学意欲を有し、かつ経済的援助を必要とする者。2023年4月1日現在で、年齢が30歳未満の者。国立大学授業料相当額の他の奨学金との併給を認める。	150,000円/最長2年間	4月	大学推薦	2	1	0	
佐藤奨学会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	学業、人物とも優秀で、かつ健康であり、学費の支弁が困難と認められるもの。2022年9月卒業もしくは修了見込みの学生は対象外。申請時に課題レポートA41枚・自由書式で「10年後の自分について」どのように社会で貢献できる人間になりたいかを申請書とともに提出すること。(2022年度の情報)	学部:25,000円 大学院:30,500円/最短修業年限(2022年度の情報)	-	大学推薦	11	1	1	2023年度募集なし(2022年度の情報)
JEES日本語教育普及奨学金(日能)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2019年7月(第1回)または12月(第2回)に日本国内で実施した日本語能力試験N1を受験し、170点以上(中国語・韓国語以外を母語とする者は100点以上)の成績を修めた者。2020年9月4日現在において、正規性として日本の大学(大学院を含む。以下「大学」という。)に在籍し、日本語指導者を目指す者。受給期間中、日本国際教育支援協会が実施する他の奨学金を受給しない者。受給期間が2021年9月4日より1学年相当以上ある者。申請時に日本国内で実施した2019年度第1回または第2回日本語能力試験合格結果通知(写し)も提出すること。(2020年度の情報)	50,000円/最長2年間(2020年度の情報)	-	大学推薦	3	1	1	2023年度募集なし(2020年度の情報)
JEES・MUFG緊急支援奨学金(一時金)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的な損失が発生し、学修の継続に経済的援助を必要としている者。例アルバイトを失業者。アルバイト収入が新型コロナウイルス感染症蔓延以前と比較して大幅に減少した者。家族からの仕送りが減少した者等。これまでにJEES奨学金、JEES冠奨学金を受給していない者。または受給予定でない者。人物が優れていて、学修に真摯に取り組んでいる者。申請時にレポート(A41枚、自由書式)「新型コロナウイルス感染症の影響による自身の経済的な損失について」を提出。(2022年度の情報)	一時金300,000円/1年間(2022年度の情報)	-	大学推薦	10	1	1	2023年度募集なし(2022年度の情報)
JEES留学生奨学金(コロナ対応特別枠・一時金)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	令和4(2022)年4月に日本に在留している者。在留資格は「留学」であること。新型コロナウイルス感染症の影響により経済的に困窮し、学修の継続に経済的援助を必要としている者。令和4(2022)年度において、本協会が実施する他の奨学金を受給しない者。人物が優れていて、学修に真摯に取り組んでいる者。申請時にレポート(A41枚、自由書式)「新型コロナウイルス感染症の影響による自身の経済的な損失について」を提出。(2022年度の情報)	一時金100,000円/1年間(2022年度の情報)	-	大学推薦	11	2	2	2023年度募集なし(2022年度の情報)

4 民間奨学団体からの奨学金【大学推薦】(本学での募集告知開始順)(前頁から続く)

注:当年度の公募は前年度の夏頃から始まり、2023年度実績に継続受給者数は含まれません。

奨学金名	対 象											資格・条件(2023年度)	給付金額(月額) /期間	募集 時期	選考方法	2023年度			備考		
	1	2	3	4	医・薬 5	6	M1	M2	D1	D2	D3					医・薬 D4	申請	推薦		採用	
小田急財団	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	2023年4月現在、大学院に在籍していること。学業成績優秀、品行方正であること。申請時に作文(学校名・氏名・応募理由を記入。A4版用紙で800字程度)を提出すること。	30,000円/最長2年間	4月	大学推薦	5	1	1	
清水育英会	×	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	建築、土木又は都市計画等を専攻する者。2023年4月1日時点で学部生は満31歳以下、大学院生は満38歳以下であること。前年度までのGPAが3.0以上であること(詳細は募集要項参照)。収入要件あり(募集要項参照、日本円に換算して確認すること)。学費の支弁が困難と認められる者。心身ともに優れている者。財団での交流は日本語となるため、日本語能力試験2級以上もしくはJ・TEST実用日本語検定C級相当以上の日本語能力があること。申請時に、申請書その他、成績評価係数計算書(清水育英会用)、ウェブ学業成績表(修士1年は前課程の成績)を提出すること。国際センターでの選考後、学生総合センターで日本人学生との合同選考あり。	50,000円/最短期間標準修業年限内	4月	大学推薦	1	1	0	
前田増三記念奨学基金	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	大学院(修士課程一年次)に正規生として在学中で、人文及び社会に関する諸分野を研究中の者。学業、人物ともに優秀であり、かつ健康である者。日本語による意思伝達に堪能である者。学費の支弁が困難で、月額10万円以上の奨学金を受けていない者。日本国との相互理解と友好親善に関心をもち、貢献を期する者。2023年3月31日時点で年齢30歳未満の者。奨学金の決定者は2023年7月26日に都内で開催される財団主催の奨学金基金例会に出席すること。	50,000円/最短期間標準修業年限内	5月	大学推薦	7	1	0	
中村積善会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	優秀な学生で経済的理由によって修学の困難な者。募集要項に掲載された家計基準を満たすこと(日本円に換算して確認すること)。次の①~④のいずれかに該当する者は資格がない。①出願時の年度末時点(翌年3月31日)の年齢が40歳を超えて在学する者。②勤務先から派遣されて在学する者。③学業に支障のあるような定職又はアルバイトに従事している者。④秋入学で最終学年の者。国際センターでの選考後、学生総合センターでの選考があります。	50,000円/最短期間標準修業年限内	5月	大学推薦	24	1	1	
升本学術育英会	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	法学部法律学科2・3・4年生、法学研究科(法学・法学専攻)、法務研究科正規生対象。十分な日本語能力を持つこと。学業もしくは研究に専念するための資金が不足する状況にあると認められる者。法律を修める目的意識を明確に持つ者。卒業後、法律分野をはじめとする関連分野で活躍し、その成果を社会に貢献する志を持つ者。財団の理念を理解し、奨学生採用期間、及び卒業後も財団のOB・OGとして末永い交友のネットワークを結び意志のある者。増額枠(募集要項参照)を希望する者は、学内申請書とともに「増額枠給付申請書」(財団所定様式)を合わせて提出すること。書類選考が進んだ場合、5月29日(月)にオンラインで面接があります(参加必須)。	40,000円/最短期間標準修業年限内	5月	大学推薦	7	3	3	
JEES留学生奨学金(修学)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採用された場合の受給期間が2023年4月から1学年相当以上ある者。学業成績優秀者(前年度の成績評価係数が原則として2.80以上・募集要項を必ず確認すること)。他の団体から受ける奨学金等の受給合計が年額600,000円(月額50,000円相当)以下である者(貸与型奨学金、学内奨学金は除く)。ボランティア活動や国際交流活動等の実績、またはこれらの活動への意欲のある者。本奨学金受給終了後も、本協会に対して近況等を連絡する意思のある者。申請書と一緒に成績係数計算書および前年度(2022年度)の学業成績表を提出すること。	40,000円/最長2年間	5月	大学推薦	12	2	0	
JEES留学生奨学金(少数受入国)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	少数受入国出身者対象(募集要項「別紙」に掲載する国の出身者)。加えて、ウクライナからの留学生等、特別な支援が必要である者。私費外国人留学生のうち正規生として或いは大学院(学部間も含む)学生交流協定に基づき日本の大学(大学院を含む)に在籍する者。採用された場合の受給期間が1学年相当以上ある者。他の団体から受ける奨学金等受給合計が年額600,000円(月額50,000円相当)以下である者。ボランティア活動や国際交流活動等の実績、またはこれらの活動への意欲のある者。本奨学金受給終了後も、本協会に対して近況等を連絡する意思のある者。	50,000円/最長2年間	5月	大学推薦	1	1	1	
樫山奨学財団	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×	×	学業・人物ともに優秀で且つ健康で、学費の支弁が困難と認められる者。日本以外の国籍を有し、アジア・太平洋地域諸国から日本に修学または研究のため来日している私費留学生。応募時点で修士課程は30歳未満、博士課程は35歳未満の者。財団が主催する留学生会合や奨学生全国会合等の行事に出席できる者。5月23日(土)の財団面接、6月28日(日)開催予定の「新入生歓迎オリエンテーション」に出席できない者は応募不可。(2020年度の情報)	120,000円/2年以内(2020年度の情報)	-	大学推薦	6	2	2	2023年度は募集なし(2020年度の情報)
長坂国際奨学財団	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	ASEAN加盟国出身であること。品行方正、志操堅固、健康で学業成績が優秀であること。学費が豊かでないこと。(2020年度の情報)	50,000円/1年間(2020年度の情報)	-	大学推薦	2	0	0	2023年度は募集なし(2020年度の情報)

4 民間奨学団体からの奨学金【大学推薦】(本学での募集告知開始順)(前頁から続く)

注:当年度の公募は前年度の夏頃から始まりです。2023年度実績に継続受給者数は含まれません。

奨学金名	対 象												資格・条件(2023年度)	給付金額(月額) /期間	募集 時期	選考方法	2023年度			備考		
	1	2	3	4	医・薬		M1	M2	D1	D2	D3	D4					申請	推薦	採用			
					5	6																
JEES日本語教育普及奨学金(検定)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				50,000円/6か月間	5月	大学推薦	0	0	0	
JEES日本語修学支援奨学金(困窮)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				50,000円/6か月間	5月	大学推薦	3	2	2	
アジア留学生奨学財団	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×				50,000円/最短標準修業年限内	5月	大学推薦	1	1	1	
真照会	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				50,000円/最短標準修業年限内	5月	大学推薦	0	0	0	
JEES・田辺三菱製薬医学・薬学奨学金	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×				150,000円/最短修業年限内	6月	大学推薦	0	0	0	
三井住友銀行国際協力財団	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○				150,000円/最長2年間(2022年度の情報)	-	大学推薦	0	0	0	2023年度募集なし(2022年度の情報)
タカセ国際奨学財団(2023年度秋期・2024年度春期採用)	△	△	△	△	×	×	○	○	○	○	○	○				100,000円/2023年10月もしくは2024年4月から1年以内(入学時期により異なる)	7月	大学推薦	10	2	1	
アシラン国際奨学財団	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				100,000円/2年間(最短修業年限内)	7月	大学推薦	15	2	1	
日揮・実吉奨学会(第2種)	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×				年額300,000円(一括給付)/1年間	10月	大学推薦	7	1	1	

4 民間奨学団体からの奨学金【大学とりまとめ】(本学での募集告知開始順)

奨学金名	対 象											資 格 ・ 条 件 (2023年度)	給付金額(月額) /期間	募集 時期	募集方法	2023年度			備考	
	1	2	3	4	医・薬 5	6	M1	M2	D1	D2	D3					医・薬 D4	申請	推薦		採用
イノアック国際教育振興財団	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	日本の大学・大学院に在籍している外国人留学生で2023年4月以降に1年以上継続して勉学をする学生(2023年9月卒修予定の学生は申請不可)。自ら学ぶ意欲が高く、学業に精通している者であること。他の奨学金の併給は、貸与型を含めてすべて不可。	50,000円/1年以上2年以内	前年11月	大学とりまとめ (適格者全員推薦)	2	—	0	2024年度以降は大学とりまとめではなく自由応募となる予定
アドヴァン山形育英会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	東京都内の大学、大学院に通う学生。(日吉・矢上・藤沢キャンパスの学生も申請可。)学業優秀、品行方正、心身ともに健康で、自らの夢や目標に向けて学ぶ意欲がありながらも経済的支援を必要とする者。2023年4月1日現在、29歳以下であること。所得制限はなし。他の奨学金の併用は、①貸与型奨学金との併用は可、②民間の給付型奨学金との併用は不可(国、地方自治体、日本学生支援機構の給付型奨学金および大学独自の給付型奨学金との併用は可)。	30,000円/1年間	3月	大学とりまとめ (適格者全員推薦)	1	—	0	
守谷育英会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	学業、人物ともに優秀で学資の支弁が困難な者。	120,000円/最短修業期間内	4月	大学とりまとめ (適格者全員推薦)	5	—	2	
辰野環境財団	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	将来、地球環境問題解決に寄与し、社会貢献を目指す学部3年生。学部は不問。学業・人物ともに優秀かつ健康であり、経済的支援を必要とする者。財団が要請するレポートや給付期間中の成績証明書等の提出ができる者。	30,000円/最短修業期間内	4月	大学とりまとめ (適格者全員推薦)	0	—	0	
ホリプロ文化芸能財団	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	奨学金を学費に充てないこと。卒業後は、映像・音楽・演劇・テレビ番組などのエンターテインメントの製作に携わるプロデューサー・演出家・ディレクターまたは、タレント・アーティストを発掘・育成するマネージャーなどを志す者。心身ともに健康でかつ、志が高コミュニケーション能力が優秀な者。財団が主催する年2回程度の交流会等の行事に出席できる者。国籍不問だが、日本語による意思伝達が十分に可能であり、卒業後は日本国内のエンターテインメント業界で働ける者。応募時点で未成年者の場合は、親権者(又は未成年後見人等)の同意を得ている者。(2022年度の情報)	30,000円/最長2年間(2022年度の情報)	4月	大学とりまとめ (適格者全員推薦)	0	—	0	2023年度は募集なし(2022年度の情報)
米濱・リンガーハット財団	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	鳥取県・長崎県内の高等学校等を卒業した者。2023年3月31日時点で、原則として大学生は満31歳以下、大学院生は満38歳以下であること。成績要件、収入要件について募集要項を参照すること。学費の支弁が困難と認められる者。心身ともに優れている者。	20,000円/最短修業期間内	5月	大学とりまとめ (適格者全員推薦)	0	—	0	
唐神基金	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	観光業もしくは旅館・ホテル宿泊業に興味があり、自分なりの提案を持っている者。学業・人物ともに優秀かつ心身共に健康である者。財団による年1回の中間面談に参加できる者。	年額240,000円/1年間	6月	大学とりまとめ (適格者全員推薦)	0	—	0	
佐藤陽国際奨学財団(秋募集)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナムの国籍を有し、応募時に日本に居住していること。日本で就業している親がいないこと。奨学金受給開始後の課程修学期間が1年以上であること。異文化交流及び社会貢献に高い関心を持ち、財団が年6回開催する交流会に必ず出席できる者。学業・研究に支障のない日本語能力を有する者。受給終了後も財団の交流活動に積極的に参加できる者。	180,000円(学部)/2年間 200,000円(大学院)/2年間	7月	大学とりまとめ (適格者全員推薦)	0	—	0	
末延財団	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	大学院博士課程(後期)2年次に在学する者。研究対象が自国法と日本法の比較に関するものであること。大学院博士課程(後期)3年次に在学のもであっても、定員に余裕があるときは、採用することができる。	年額2,400,000円/2年間(原則)	9月	大学とりまとめ (適格者全員推薦)	0	—	0	